

- 戦後76年全国戦没者追悼式
- 介護ロボットとは
- 補聴器を考えるタイミング①



月刊 チャップリン

2021年(令和3年)
10月15日
第36巻4通巻219号
昭和62年5月22日第三種郵便物認可
¥200 1・4・7・10月 15日発行

発行人 株式会社アアムス 〒173-0027東京都板橋区南町62-7スカイコートK. 1階

戦後七十六年

全国戦没者追悼式

令和三年八月十五日

戦没者を追悼し 平和を祈念する日

昭和57年4月13日『戦没者を追悼し平和を祈念する日』として次のように閣議決定された。

1 趣旨 先の大戦において亡くなられた方々を追悼し平和を祈念するため、「戦没者を追悼し平和を祈念する日」を設ける。

3 行事 政府は、「戦没者を追悼し平和を祈念する日」に、昭和38年以降毎年実施している全国戦没者追悼式を別紙のとおり引き続き実施する。

別紙

全国戦没者追悼式の実施について

1 全国戦没者追悼式は、天皇皇后両陛下の御臨席を仰いで、毎年8月15日、日本武道館において実施する。

2 本式典における戦没者の範囲及び式典の形式は、昭和56年の式典

と同様とする。

3 本式典には、全国から遺族代表を国費により参列させる。

4 式典当日は、官衙等国立の施設には半旗を掲げることとし、地方公共団体等に対しても同様の措置をとるよう勧奨するとともに、本式典中の一定時刻において、全国民が一斉に黙とうをするよう勧奨する。

【出典…厚生労働省ホームページ】



天皇陛下のお言葉 尚一層心を一つに

本日、「戦没者を追悼し平和を祈念する日」に当たり、全国戦没者追悼式に臨み、さきの大戦において、かけがえのない命を失った数多くの人々とその遺族を思い、深い悲しみを新たにいたします。終戦以来七十六年、人々のたゆみない努力により、今日の我が国の平和と繁栄が築き上げられました。多くの苦難に満ちた国民の歩みを思うとき、誠に感慨深いものがあります。私たちは今、新型コロナウイルス



イルス感染症の厳しい感染状況による新たな試練に直面していますが、私たち皆がなお一層心を一つにし、力を合わせてこの困難を乗り越え、今後とも、人々の幸せと平和を希求し続けていくことを心から願います。ここに、戦後の長きにわたる平和な歳月に思いを致しつつ、過去を顧み、深い反省の上に立って、再び戦争の惨禍が繰り返されぬことを切に願い、戦陣に散り戦禍に倒れた人々に対し、全国民と共に、心から追悼の意を表し、世界の平和と我が国の一層の発展を祈ります。

【出典…厚生労働省ホームページ】

東日本パイロット協会



災害ボランティア フライヤース・レスキュー・チーム
〒980-4504
宮城県栗原市蒲町小深沢232-1 電話 0228-36-2717



羽ばたけ東北

内閣総理大臣式辞 戦没者の御霊に平安を

天皇皇后両陛下のご臨席を仰ぎ、戦没者のご遺族、各界代表のご列席を得て、全国戦没者追悼式を、ここに挙行いたします。

先の大戦では、300万余の同胞の命が失われました。

祖国の行く末を案じ、家族の幸せを願いながら、戦場に斃れた方々。戦後、遠い異郷の地で亡くなられた方々。広島や長崎での原爆投下、各都市での爆撃、沖縄における地上戦など、戦乱の渦に巻き込まれ犠牲となられた方々。今、すべての御霊の御前にあつて、御霊安かれと、心より、お祈り申し上げます。



のご遺骨のことも、決して忘れません。一日も早くふるさとにお迎えできるよう、国の責務として全力を尽くしてまいります。

我が国は、戦後一貫して、平和を重んじる国として歩んでまいりました。世界の誰もが、平和で、心豊かに暮らせる世の中を実現するため、力の限りを尽くしてまいりました。

戦争の惨禍を、二度と繰り返さない、この信念をこれからも貫いてまいります。我が国は、積極的平和主義の旗の下、国際社会と力を合わせながら、世界が直面する様々な課題の解決に、全力で取り組んでまいります。今なお、感染拡大が続く新型コロナウイルス感染症を克服し、一日も早く安心とにぎわいのある日常を取り戻し、そして、この国の未来を切り拓いて



まいります。終わりに、いま一度、戦没者の御霊に平安を、ご遺族の皆様にはご多幸を、心よりお祈りし、式辞といたします。内閣総理大臣菅義偉【出典：厚生労働省ホームページ】

介護ロボットとは

- ロボットの定義とは、
 - 情報感知(センサー系)
 - 判断し(知能・制御系)
 - 動作する(駆動系)この3つの要素技術を有する、知能化した機械システム。
- ロボット技術が応用され利用者の自立支援や介護者の負担の軽減に役立つ介護機器を介護ロボットと呼んでいる。

介護ロボットの例



『介護ロボットって何?』
一般的に言われる介護ロボットとは

・センサーにより感知し、判断し

て動作する機械

・介護が必要な人の支援や介護する人の支援ができる機械

・介護施設から見る介護ロボットとは

介護ロボットはドラえもんや鉄腕アトムのような、なんでもできる

ロボットと思われることもありました。ただそんなロボットはありません。いまは、動かなくてもお話をするようなロボットやちよつとした動きをするロ

介護ロボットとは

開発・実証・普及

ポットも介護ロボットと呼ばれます。技術開発が進んでおり、どんな新しい介護ロボットが生みだされています。

移乗介助は、体のつかいかたを間違えると腰に負担がかかることから腰痛の原因になるといわれます。移乗支援の介護ロボットを使うと腰の負担が軽くなります。

＊動く ＊人の役に立つ

＊いろいろな技術が集まっている



補聴器を考えるタイミング

その①

まずは、自分(家族)の耳の状態を知ることから始まります。次の表は世界中でよく使われる難聴の評価表です。

難聴障害度質問票 (H-HIE-S※)									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9
E1	初対面の人と話すとき聞こえないことによって困ったことがありますか?								
E2	家族との会話で聞こえないことによってストレスを感じますか?								
E3	小さな声で話しかけられたときに困ることがありますか?								
E4	聞こえないことによって不利益を受けることがありますか?								
E5	友人や親類、近所の人と話していて聞き取れなくて困ることがありますか?								
E6	よく聞き取れないために集会や宴会に出ることをためらうことがありますか?								
E7	聞こえないことについて家族と話をすることがありますか?								
E8	ラジオやテレビの音が聞こえにくいことがありますか?								
E9	聞こえないことでやりたいことが十分にできないと感じることがありますか?								
E10	レストランや食堂などで他の人の話がよく聞き取れないと感じることがありますか?								
●総得点が10点以上なら軽度・中重度難聴、24点以上なら高度難聴の可能性が高い。									
Identification of elderly people with hearing problems (Ventry IM, Weinstein BE, Asha, 25, 1983より) (8点の質問は日本に合わせて変えてあります)									
※H-HIE-S: Hearing Handicap Inventory for Elderly - Screening									

難聴の方は、自分が感じている状態と周りの人が感じている状態は、多くの場合ズレがあります。

＊ひとりひとりに合った介護ロボットを見定めないといいけない

今は、「誰にでも合う介護ロボット」がなかなかありません。高齢者の体に応じて適切な介護ロボットを見定めて使う必要があります。

＊使うのにトレーニングをしないといけない

買ってきても電源入れるだけで「誰にでも使える介護ロボット」がなかなかありません。講習会を受けて練習して使えるようになります。

＊設備を整えないといけない

センサーなどの機器はセンサーだけで使うことができず、ネットワーク通信するための設備が必要となり、広い施設に工事する

＊介護ロボットへの期待

＊介護をする負担が減る

介護をする心と体の負担が大きいのと言われています。まだ、負担を大きく減らすまではできていませんが、今後大きく負担を減らす期待があります。

＊介護の質が良くなる

介護ロボットを使っていくことで、人の目にだけ頼った介護では気付けなかった気付きを得ることができそうです。より良い生活に向けた介護をすることができそうです。

【出典：厚生労働省 福祉介護（介護現場から見た介護ロボット 社会福祉法人善光会介護ロボット・人口知能研究室 徳山創博士）】

特定非営利活動法人 社会生活促進援護会

山梨県笛吹市一宮町南野呂394番地1号
電話 0553-47-2236